

2018 **8.1**  
平成30年

# 議会から こんにちは



6月26日にあづま保育園でプール開きが行われました。  
園児の皆さんは、今夏初の水遊びに大はしゃぎしていました。

## さの 市議会だより

[www.city.sano.lg.jp/gikai/](http://www.city.sano.lg.jp/gikai/)

### 平成30年6月定例会

- 副議長に本郷淳一氏が就任
- 常任委員及び議会運営委員を選任
- 一般質問に17人が登壇

佐野市議会

検索



佐野市議会のライブ中継と録画配信をしています。→

佐野市議会スマート中継

検索





総務常任委員会



委員  
高橋 功



委員  
井川 克彦



副委員長  
小倉 健一



委員長  
横田 誠



委員  
木村 久雄



委員  
篠原 一世

所管事項

総合政策部(国民健康保険税に係る部分を除く。)、行政経営部、会計課、消防本部、監査委員、選挙管理委員会及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項



あいさつ

平成30年度は、本市の最上位計画である第2次佐野市総合計画がスタートし、本計画の推進テーマを「定住促進」として戦略的な人口減少対策が始まったところです。また、本市の市有施設の適正配置の実現に向けた取組も始まり、更に、平成31年10月に日本女性会議が開催されることから、市議会としましては、多角的な見地から提言を行ってまいります。これまで、市民に信頼され、開かれた議会となるよう議会の活性化や



議長  
井川 克彦

厚生常任委員会

所管事項

総合政策部(国民健康保険税に係る部分に限る。)、市民生活部、こども福祉部及び健康医療部の所管に属する事項

議会運営委員会

委員  
岡村 恵子  
篠原 一世  
木村 久雄  
久保 貴洋  
慶野 常夫

所管事項

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項



委員  
金子 保利



副委員長  
横井 帝之



委員長  
菅原 達



委員  
川嶋 嘉一



委員  
小暮 博志



委員  
飯田 昌弘



経済文教常任委員会



委員  
若田部 治彦



委員  
岡村 恵子



副委員長  
早川 貴光



委員長  
亀山 春夫



**所管事項**  
産業文化部、観光スポーツ部、教育委員会及び農業委員会の所管に属する事項



委員  
田所 良夫



委員  
鈴木 靖宏

建設常任委員会

**所管事項**  
都市建設部及び水道局の所管に属する事項



議会活動に対する広報活動を行ってまいりましたが、常に進歩し続ける佐野市議会となるような議会改革、議会報告の充実強化等に努めてまいります。また、佐野市の将来を左右するような重要案件に対しては、会派を超え、議会が一丸となって研究し、市政進展に資する提案を行ってまいりたいと考えております。

今後も、議会の尊厳を重んじ、公平、高潔さをもって、市民の皆様が身近に感じられる議会、市民の皆様が期待される議会を目指し、なお一層の努力をする所存でございます。



副議長  
本郷 淳一



委員  
本郷 淳一



副委員長  
慶野 常夫



委員長  
久保 貴洋



委員長  
川嶋 嘉一



委員  
山菅 直己



委員  
春山 敏明



委員  
鶴見 義明



副委員長  
田所 良夫





田所 良夫 議員(新風)

質問方式  
一問一答

## 超高齢社会について

**Q** 佐野シニアクラブ連合会における老人クラブは、加入対象者が増えているにもかかわらず、毎年会員数の減少が続いているようだが、原因は何であると考えているか。

**A** 健康医療部長

老人クラブについては、全国的にクラブ数、会員数とも減少傾向にあります。その原因は、新規会員の減少によりクラブの会員が高齢化し、クラブ継続が困難になっていると言われています。また、新規会員の入会が進まない理由としては、活動内容が高齢者のニーズに合っていないことや、老人クラブの名称が共感されていないこと、加入条件の60歳は、現在では多くの人が働いていることなどが考えられています。本市においては、独自の調査や分析等を行っていませんが、同様の原因によるものだと考えています。

その他の質問  
☆「日の出稽」について  
☆赤見城保育園跡地  
利用について



金子 保利 議員

質問方式  
一問一答

## 第2次佐野市教育大綱について

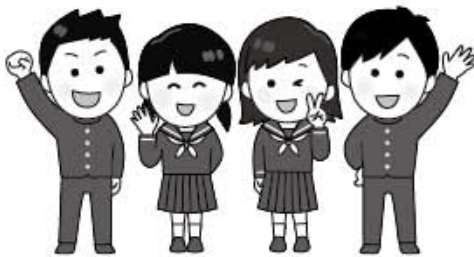
**Q** 第2次佐野市教育大綱の基本方針に、「いじめ問題に対する学校・家庭・地域の連携」とあるが、3者の連携を構築するための具体的な取り組みを伺いたい。

**A** 教育長

本市では、学校、家庭、地域の連携を図り、いじめの問題について協議するために平成28年度から佐野市いじめ問題対策連絡協議会を設置して、毎年会議を2回開催しています。本年度は5月21日、第1回目の会議を開催し、インターネットによるいじめへの対応について活発な意見交換や協議が行われました。

また、中学校区ごとにも町会長、民生委員、児童委員、保護者の代表、学校関係者などによる地域連絡協議会を開催し、いじめの問題について定期的、継続的に協議しています。

その他の質問  
☆保護者との対応  
マニュアルについて



亀山 春夫 議員(政友みらい)

質問方式  
一問一答

## 県内市町における佐野市の平均寿命ワーストについて

**Q** 新聞記事に「佐野、男女とも平均寿命ワースト」と掲載があった。

佐野市は県内25市町中、平均寿命が男女ともに最も短く、男性が79.2歳、女性が85歳だったと厚生労働省がまとめた2015年市区町村別生命表でわかった。

この現状と今回の新聞報道を見て、どのように考察されたのか、伺いたい。

**A** 健康医療部長

本市の平均寿命が低いことは、様々な要因が関連していると考えています。年齢階級別の死亡率をみると、若年者を除く全ての年代において県よりも高い状況です。また、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患の3大疾患の死亡率も県よりも高く、脳血管疾患は、特に高い状況です。さらに、特定健康診査及びがん検診の受診率が県より低いことも要因と考えます。

このことから、まずは一人でも多くの方に健診を受けていただき、自分の体の状況を確認し、健康づくりを進めていくことが必要なことだと考えています。

その他の質問  
☆農地付き空き家について  
☆多面的機能支払交付金について



▲平成30年度の健康スタートブック





小倉 健一 議員

質問方式  
一問一答東京2020大会時期  
を見据えたSANO  
活性化について

Q 佐野市が見つめる東京2020大会について、大会時期に向けたインバウンド事業の推進や訪日外国人に対する取り組みと期待される効果を伺いたい。

A 観光スポーツ部長

東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年は、訪日外国人が4,000万人に上るといふ国の予想があります。

現在、本市ではクリケットによるまちづくりを推進していますが、他市町村との差別化を図り、ムスリムに特化したインバウンドを推進しています。

今後ますます増加する訪日ムスリムに向けて、安心して食べられる食事やお祈りできる場所の提供とその情報発信を強化することにより、2020年において本市を訪れる外国人数の増加が期待されます。

## その他の質問

☆市民プールについて  
☆クリケットタウン  
佐野について



▲ クリケットフェスティバルの様子



鶴見 義明 議員(日本共産党議員団)

質問方式  
一問一答

生活保護について

Q 被保護世帯数は平成30年4月現在、962世帯である。本当に保護が必要である人の中で実際に利用できる人の割合を示す捕捉率というのがある。このような人がどのくらいいるのかを知ることがまず先であると考えるが、佐野市はこの生活保護の捕捉率について調査を実施する考えはあるのか。

A こども福祉部長

平成22年4月における厚生労働省の国民生活基礎調査による推計で捕捉率は32%でしたが、総務省の全国消費実態調査による推計で捕捉率は68%と数値に大きな開きがあります。要因として住宅ロインがある世帯を厚生労働省では生活保護基準以下世帯に含め、総務省では除外していることなどがあります。

調査方法の確立がされていないこともあり、本市では、今のところ調査をする予定はありません。

## その他の質問

☆市有施設適正配置  
計画について  
☆原子力災害にお  
ける水戸市民の避難  
受け入れについて



高橋 功 議員(蒼生会)

質問方式  
一問一答持続可能な市有施設と  
まちづくりについて

Q 市有施設適正配置計画の推進については、担当者の努力だけでは非常に困難も想定される。中でも、推進体制の整備は、市長の積極的な姿勢が必要であり、重要と思うが、認識を伺いたい。

A 市長

市有施設適正配置計画については、施設の統廃合を行い、市が所有する施設の総床面積を今後30年で25%縮減し、適正な施設配置に取り組み計画です。

今や時代は人口減少社会であり、市有施設の縮減は、市民生活を安定的に継続していくために取り組まなければならない、避けて通れない道です。将来を担う次世代の負担にしないように、今から全庁一丸となつて、この課題に継続して取り組んでいきます。

## その他の質問

☆(仮称)森林環境課  
与税について







早川 貴光 議員

質問方式 一問一答  
旧佐野地区における  
中学校通学区域の  
見直しについて

**Q** 中学校通学区域の見直しがされる場合のスケジューリングは佐野市立小中学校適正規模・適正配置基本計画によれば後期計画で見直しを行うとある。後期計画は平成35年度からであり、期間を前期計画と同程度だとすれば平成43年度以降の完了になってしまふ。通学区域は63年間変わらなかつたが、見直しを待つ方々もいる。幅を持たせたものでも構わないので、達成する目標年度を伺いたい。

**A** 教育総務部長

今年度から「佐野市学校適正配置基本計画等策定庁内検討委員会」で原案を作成し、さらに外部の委員を含めた組織で来年末を目途に後期計画の原案を作成していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆保育士の処遇改善の推進について
- ☆会計年度任用職員制度の導入にむけた取り組みについて



菅原 達 議員(公明党議員会)

質問方式 一問一答  
佐野市における森林  
の環境保全と林業の  
活性化について

**Q** 国内需要向けのCLT工場を海外輸出も視野に入れたものとし、またプレカット加工製品なども含めた付加価値の高い木材製品の加工工場などを行政主導で積極的な誘致に取り組むことで、インランドポートを中心とした木材の輸出拠点、物流拠点として佐野市における産業基盤の大きな変革、産業全般の底上げにつながるものと期待する。まさにリーディングプロジェクトである産業・文化立市の推進にかなった取り組みであり、本市の強みを生かし積極的に推進するべきであると考えているが、いかがか。

**A** 産業文化部長

今後本市の産業を支える林業分野を含め、平成30年度に各分野の関係者のご意見を伺いながら策定する産業立市推進基本計画の中で改めて研究検討を進めていきたいと考えています。

その他の質問

- ☆シェアリングエコノミー(共有経済)の推進について
- ☆成年後見制度の普及と市民後見人の活用について
- ☆健康マイレージの推進と地域通貨を活用したポイント制度の推進について

※CLTとは・・・  
Cross Laminated Timber (クロス・ラミネイテッド・ティンバー)の略で、板の層を各層で互いに直交するように積層接着した厚型パネルのこと。



横田 誠 議員(新風)

質問方式 一問一答  
入札制度と地元企業  
の支援制度について

**Q** \*トライアル発注制度導入については、地元企業の育成の観点から本市でも導入を検討すべきと思うが、その見解について伺いたい。

**A** 産業文化部長

トライアル発注制度は、新商品の生産や新役務の提供により新たな事業分野の開拓を図るものを認定し、随意契約による新商品や新役務の調達機会を拡大するもので、栃木県では新商品等調達・販路開拓支援事業として実施されており、これまでに本市の企業の商品についても認定されたものがあります。本制度は新規性の高いすぐれた新商品など開発した中小企業者に対する支援となるものであり、今後研究していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆学習指導要領改訂への対応と児童生徒への学力向上策について

※トライアル発注制度とは・・・  
地元の中小企業が開発した新製品や新技術を自治体が試験的に購入したり、良さを認定したりすることで信頼性を高め、販路拡大の支援をする制度。





横井 帝之議員(新風)

質問方式  
一問一答  
「佐野市立小中学校  
適正規模・適正配置  
基本計画」について

Q 学校規模適正化への基本的な考え方として、クラス替えが可能な規模であること、クラス替えを通じてさまざまな人間関係が生まれ、そこから多様な価値観、学習意欲が芽生えるなど単学級による弊害を取り除くことができる。また、総合的な学習を始め、課題別活動に幅を持たせたり、学校行事等における学級ごとの取り組みなどを生かしたりすることができると。クラス替えができる12学級をぜひ維持していただきたいが、今後の方針を伺いたい。

A 教育総務部長

現在12学級に満たない小学校は26校中20校です。田沼西地区、葛生地区の小中一貫校を整備することにより10校となり、半減します。今後については後期計画で検討しますが、学校の統合、通学区域の見直しという2つの方法を各学校、地域の実情に応じて取り入れ、進めていきたいと思っております。

### その他の質問

☆「佐野市中心市街地活性化基本計画」について  
☆医療的ケア児の保育園においての受け入れについて



▲建設中のプール  
(田沼西地区小中一貫校)



木村 久雄議員(公明党議員会)

質問方式  
一問一答  
熱中症対策について

Q 近年注目を集める熱中症の予防法では、高温の環境下で深部体温の上昇を抑制することが重要視されている。また、真夏、猛暑日には児童生徒が持参する水筒の中身もすぐなくなってしまう、足らなくなるかと思う。そこで、冷水機を小中学校に設置し、熱中症対策を図っていくべきかと考えるが、市の考えは。

A 教育長

熱中症対策としては、小まめな水分補給は大切です。冷水機の設置以外にも各小中学校では水筒を持参するなど様々な対策を行っています。

各学校の規模や環境により、必要となる物品等は様々です。限られた予算の中で各学校の備品の購入をしています。冷水機についても今後学校の意見を取り入れて、順次対応してまいります。

### その他の質問

☆教育環境整備について  
☆医療体制について  
☆ひきこもり対策について



▲冷水機



久保 貴洋議員(蒼生会)

質問方式  
一問一答  
北関東自動車道沿線  
開発について

Q 佐野インランドポートの稼働状況、出流原PA周辺総合物流開発事業の今年度のスケジュール、(仮称)出流原PAスマートIC整備事業の進捗状況、出流原PAスマートICの総事業費と本市の負担する金額を伺いたい。

A 総合政策部長

佐野インランドポートの平成29年度のコンテナの総取扱量は、輸入コンテナが282TEU、輸出コンテナが171TEUでした。出流原PA周辺総合物流開発事業のスケジュールですが、基本計画を策定し、基本設計に向けた開発区域の測量に着手する予定です。(仮称)出流原PAスマートIC整備事業の進捗ですが、平成30年度は詳細設計、現地への用地幅員の設置、用地測量、用地買収に必要な資料作成を行います。出流原PAスマートICの総事業費は約22億円、佐野市が負担する事業費は実質的に約1億6,000万円と見込んでいます。

### その他の質問

☆あそ野学園開校に向けての取り組みについて  
☆学校給食について

※TEUとは・・・  
20フィートコンテナの個数で表す単位のこと。20フィートコンテナ1個=1TEU



こ こ が 聞 き た い



慶野 常夫 議員(政友みらい)

質問方式  
一問一答  
投票率向上への取り組みについて

**Q** 全国での期日前投票者数は、期日前投票所の商業施設等への設置数と比例するかのようになん年々増え続けている。今後、佐野市においても、投票率を向上させるために商業施設等への期日前投票所の設置を促進し、利便性を高めることが必要であると考えられるがどうか。

また、商業施設での期日前投票が行われている市に行き、投票の状況の確認、研究を提案したいがどうか。

**A** 選挙管理委員会書記長

商業施設は、広い駐車場があるなどのすぐれた点があり、商業施設への期日前投票所の設置は投票環境の向上につながるかと考えます。

また、他の自治体の商業施設への期日前投票所の設置事例についても、いろいろな機会を捉えてその状況の把握に努めていきます。

その他の質問  
☆犬猫について



岡村 恵子 議員(日本共産党議員団)

質問方式  
一問一答  
「第4次佐野市行政改革大綱」と市の財政運営について

**Q** 出流原PA周辺総合物流開発整備事業について、平成30年度の予算審査では、手法が定まっていないうまま、測量等の予算計上は問題だと述べたが、Aゾーンについて現状をお聞きしたい。

**A** 総合政策部長

出流原PA周辺総合物流開発整備に関する基本計画を策定し、議員の皆様はその計画内容についてお示しした後、基本設計に向けた開発区域の測量に着手する予定となっております。

なお、現在策定中の基本計画では、整備箇所はAゾーンで、佐野市が事業主体となり、整備を推進していくところで考えているところです。

その他の質問

☆国民健康保険について  
☆平均寿命が県内最低の市になったことについて  
☆地域公共交通網について



(構想エリア面積 約100ha)

▶ 出流原PA周辺の構想エリア



鈴木 靖宏 議員(蒼生会)

質問方式  
一問一答  
学校給食について

**Q** 佐野市学校給食費徴収規則では、給食費の徴収者は学校長とあるが、文部科学省は学校にかわり自治体が担当するよう促す方針を決めたことあった。徴収には相当の労力がかかることを鑑みると学校長が集金をするのはなく、行政で行ったほうがよいのではないか。

**A** 教育長

文部科学省の通知を受け、平成29年11月末に教育長、学校の校長先生の代表者、教育総務部長、学校教育課長、教育センター長等をメンバーとする学校給食研究会理事会において、文部科学省の方針を踏まえ、教員の負担軽減の観点から業務改善の方策を今後の研究課題とする共通認識を図ったところです。平成30年度は、口座振替納付等による徴収や徴収管理システムなどをこの研究会、理事会等で具体的に検討していく予定です。

その他の質問  
☆佐野市の農業について







春山 敏明 議員(新風)

質問方式  
一問一答  
国土強靱化地域計画  
策定事業について

**Q** 本市には、佐野市地域防災計画及び佐野市水防計画が策定されているが、国土強靱化地域計画との関連について伺いたい。

**A** 総合政策部長

防災は、基本的には地震や洪水などのリスクを想定し、そのリスクに対する対応をまとめるもので、佐野市地域防災計画及び佐野市水防計画は、災害発生後の応急、復旧、復興を中心に策定しています。一方、国土強靱化は、あらゆるリスクを見据えつつ、最悪の事態を回避できるような強靱な行政機能や地域社会、地域経済を事前に構築するものです。地域の強靱化は、大規模自然災害等のさまざまな変化への地域の対応力の増進をもたらす、地域の持続的な成長を促します。地域の強靱化を進めることは、地域の活性化に結びつくものと考えています。

その他の質問

☆新水道ビジョン策定について



飯田 昌弘 議員(蒼生会)

質問方式  
一問一答  
スポーツ立市を掲げる  
佐野市のかかわりについて

**Q** こどもの街宣言をし、スポーツ立市を掲げる佐野市は子どもたちの体力・運動能力の向上にどのように取り組むのか。また、学校教育と一体となった子どもたちの育成についてはどう考えるか。

**A** 観光スポーツ部長

学校教育現場での体力・運動能力向上の取り組みを支援し、スポーツ活動の経験が少ない子どもには楽しく参加しやすいスポーツイベント等を企画し、開催していきます。

**A** 教育長

児童生徒の学力向上、体力向上は、学校教育で実施すべき1丁目1番地です。児童生徒自身も学力、体力、運動能力の向上を願っています。全国を上回るところまで至っていません。今後もスポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ等と連携を図り、スポーツ教室などへの参加を呼びかけ、児童生徒の体力・運動能力の向上に努めていきます。

その他の質問

☆豊かな心を育み、学び合うまちづくりについて



平成30年第2回佐野市議会定例会 審議された議案等と結果

6月定例会は6月1日(金)から15日(金)までの15日間の日程で行われました。審議された議案等とその結果は次のとおりです。

議案番号等	件名【内容】	議決結果等
意見書案第2号	自動車安全特別会計の繰戻しに関する意見書について(詳細は11ページに記載)	原案可決 賛成全員
報告第2号	佐野市土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について【平成30年度の事業計画及び予算並びに平成29年度の決算】	報告 ー
報告第3号	公益財団法人佐野市農業公社の経営状況を説明する書類の提出について【平成30年度の事業計画及び予算並びに平成29年度の決算】	報告 ー
報告第4号	継続費繰越計算書の提出について【田沼西地区小中一貫校整備事業】	報告 ー
報告第5号	繰越明許費繰越計算書の提出について【出流原PA周辺総合物流開発整備推進事業・田之入老人福祉センター防水改修事業・田之入老人福祉センターアスベスト除去事業・林道秋山線開設事業・市道1級7号線植野87号橋改修事業・橋りょう長寿命化事業・田沼地区地域排水整備事業・界小学校校舎増築改修事業・公共下水道汚水整備事業・公共下水道雨水幹線整備事業】	報告 ー



議案番号等	件名【内容】	議決結果等	
報告第 6 号	水道事業会計継続費繰越計算書の提出について【堀米配水場配水池更新事業】	報告	—
報告第 7 号	市長の専決処分事項報告について【損害賠償の額の決定及び和解】	報告	—
報告第 8 号	市長の専決処分事項報告について【損害賠償の額の決定及び和解】	報告	—
報告第 9 号	市長の専決処分事項報告について【損害賠償の額の決定及び和解】	報告	—
議案第 62 号	市長の専決処分事項承認について【平成29年度佐野市一般会計補正予算(第7号)】	承認	賛成全員
議案第 63 号	市長の専決処分事項承認について【佐野市税条例の改正】	承認	賛成全員
議案第 64 号	市長の専決処分事項承認について【佐野市都市計画税条例の改正】	承認	賛成全員
議案第 65 号	市長の専決処分事項承認について【佐野市国民健康保険税条例の改正】	承認	賛成多数
議案第 66 号	市長の専決処分事項承認について【佐野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例の改正】	承認	賛成全員
議案第 67 号	佐野市個人番号の利用に関する条例の改正について【行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第 68 号	佐野市税条例等の改正について【地方税法等の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成多数
議案第 69 号	佐野市都市計画税条例の改正について【地方税法等の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第 70 号	佐野市水と緑と万葉のまちづくり寄附条例の改正について【寄附金を活用して行う事業を改めるための改正】	原案可決	賛成全員
議案第 71 号	佐野市介護保険条例の改正について【介護保険法施行令の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第 72 号	佐野市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和条例の制定について【再生可能エネルギー発電設備の設置について必要な事項を定めることにより、本市の美しい自然環境及び景観を維持し、並びに安全で安心な生活環境の保全を図るための条例の制定】	原案可決	賛成全員
議案第 73 号	旧田沼庁舎本館外解体工事請負契約について【旧田沼庁舎本館外解体工事】	原案可決	賛成全員
議案第 74 号	平成30年度佐野市一般会計補正予算(第1号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ182,261千円を追加、債務負担行為及び地方債の補正】	原案可決	賛成全員
議案第 75 号	平成30年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ6,000千円を追加】	原案可決	賛成全員
議案第 76 号	平成30年度佐野市自家用有償バス事業特別会計補正予算(第1号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ20,985千円を追加】	原案可決	賛成全員
議案第 77 号	平成30年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,145千円を追加】	原案可決	賛成全員
議案第 78 号	監査委員の選任について【小暮博志氏を選任】	選任同意 除斥1名	賛成全員
陳情第 2 号	東海第二原発の稼働延長を認めない意見書の提出を求める陳情(詳細は12ページに記載)	不採択	賛成少数



## 賛否がわかれた議案等

	議決結果	賛成	反対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
				慶野常夫	川嶋嘉一	菅原達	木村久雄	横井帝之	早川貴光	小倉健一	金子保利	亀山春夫	小暮博志	本郷淳一	若田部治彦	横田誠	田所良夫	久保貴洋	鈴木靖宏	岡村恵子	鶴見義明	井川克彦	山菅直己	篠原一世	春山敏明	飯田昌弘	高橋功	
<b>議案等</b>																												
議案第65号	承認	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	議長	○	○	○	○	○
議案第68号	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	議長	○	○	○	○	○
議案第78号	選任同意	22	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除斥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○
陳情第2号	不採択	5	18	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	議長	×	×	×	×	○	

※○=賛成または採択、×=反対または不採択

※除斥とは、議会における審議の公正を保つために、議案と一定の利害関係を持つ議員が当該議案の審議に参加することができないとする制度です。

※井川克彦議長は、採決に加わりません。

## 意見書案の審査結果

### 意見書案第2号

### 自動車安全特別会計の繰戻しに関する意見書について

6月定例会において、(提出者)若田部治彦議員、(賛成者)篠原一世議員、春山敏明議員、飯田昌弘議員、鶴見義明議員により自動車安全特別会計の繰戻しに関する意見書案が提出され、賛成全員により可決されました。意見書は、佐野市議会として内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣、衆議院議長、参議院議長に提出しました。

### 自動車安全特別会計の繰戻しに関する意見書

自動車損害賠償保障制度は、自動車ユーザーが支払った保険料にて、不幸にして交通事故の被害に遭った人たちの救済を確かなものにする仕組みであり、世界に誇れる制度です。

しかしながら、保険料から交通事故被害者への支援を中心とする交通事故対策のために積み立てられた資金(自動車安全特別会計において管理)が、その保険料を支払っている自動車ユーザーにほとんど知られることなく、国の一般会計に貸し出されており、平成29年度末日において6,169億円の返済がなされず、当初の大臣間の合意により決められた返済期限である平成30年度を迎えました。

自動車安全特別会計の運用益等によって実施されている被害者救済や事故防止対策の事業は、一般会計に貸し出された資金が返済されないために、事業の持続可能性を大きく毀損されかねない状況にあります。

また、交通事故死者数が3,000人台まで減少している中でも、重度後遺障がい者数は2,000人弱といった水準で横ばいが続いており、更なる事故防止対策とともに、後遺障がいを負われた方々の回復に向けたなお一層の質的・量的施策の充実が期待されています。

自動車ユーザーのみならず、全ての国民が安心して移動の自由を享受することができる社会を持続していくためにも、被害者救済や事故防止対策などの事業を行っている自動車損害賠償保障制度の持続可能性を高めることは大変重要であり、平成30年度予算においては、当初の大臣間の合意に従い、自動車安全特別会計への繰戻しを履行すべきです。

よって、国においては、下記の事項について、特段の措置を講じられるよう強く要望します。

記

- 1 自動車安全特別会計から一般会計に繰り入れられている6,169億円を当初の大臣間の合意に従い、平成30年度末日までに返済すること。
- 2 交通事故の被害者が将来にわたって安心して生活することができ、被害からの回復が可能となるよう、また、交通事故による被害者の発生を少しでも減らすことができるよう、被害者救済や事故防止対策の更なる充実を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

平成30年6月5日  
佐野市議会



# 陳情の審査結果

## 陳情第2号

## 東海第二原発の稼働延長を認めない意見書の提出を求める陳情

### ▼陳情人

原発いらない栃木の会 代表 大木 一俊

### ▼陳情の要旨

東海第二原子力発電所(以下「東海第二原発」といいます。)において過酷事故が発生した場合、それによって放出される放射性物質により、栃木県内で大きな被害が発生するおそれがあります。

よって、東海第二原発の40年を超える運転を認めないことを要望する意見書を採択し、同意見書を運転期間延長の許可権限あるいは許可に際して意見を述べる権限等を有する関係官庁に提出していただきたい。

### ▼審査結果

本陳情は、6月定例会において総務常任委員会に付託され、同委員会においては賛成なしで不採択となりました。同定例会本会議においては、賛成少数で不採択となりました。(採決結果は、11ページのとおりです。)

# 9月定例会日程(案)

平成30年第3回定例会の日程は、8月31日(金)の議会運営委員会で内定し、9月7日(金)の本会議で決定します。※日程は、変更になることがあります。

8/27 (月)	28 (火)	29 (水)	30 (木)	31 (金)	9/1 (土)	2 (日)
		請願、陳情 提出期限(17:00)		13:30 議会運営委員会		
3 (月)	4 (火)	5 (水)	6 (木)	7 (金)	8 (土)	9 (日)
				10:00 本会議 (議案説明)	休会	休会
10 (月)	11 (火)	12 (水)	13 (木)	14 (金)	15 (土)	16 (日)
休会	10:00 本会議 (議案質疑)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	休会	休会
17 (月)	18 (火)	19 (水)	20 (木)	21 (金)	22 (土)	23 (日)
休会	9:00または10:00 建設常任委員会 13:30 厚生常任委員会	9:00または10:00 経済文教常任委員会 13:30 総務常任委員会	休会	9:00 決算審査特別委員会	休会	休会
24 (月)	25 (火)	26 (水)	27 (木)	28 (金)	29 (土)	30 (日)
休会	9:00 決算審査特別委員会	9:00 決算審査特別委員会	9:00 決算審査特別委員会	休会	休会	休会
10/1 (月)	2 (火)	3 (水)	4 (木)	5 (金)	6 (土)	7 (日)
10:00 本会議 (委員長報告、 質疑、討論、表決)						

※建設常任委員会及び経済文教常任委員会は、付託された議案・請願・陳情の件数が6件以下の場合は午前10時に、7件以上の場合は午前9時に開会となります。



# 行政視察報告

佐野市議会では、平成30年6月28日(木)に栃木市と矢板市において、政務活動費について視察研修を行いました。



▲ 栃木市 視察研修



▲ 矢板市 視察研修

## 速報 第3回 佐野市議会 議会報告会を開催しました。



▲ 葛生会場の様子



▲ 田沼会場の様子



▲ 佐野会場の様子

参加者数	葛生会場	22名
	田沼会場	31名
	佐野会場	72名

平成30年7月5日(木)、9日(月)、11日(水)に3回目となる議会報告会を開催いたしました。ご来場いただいた皆様には心より感謝を申し上げます。

議員から開催会場の地域に合わせたテーマについて報告を行い、その後の意見交換では市民の皆様から多くのご意見をいただきました。

詳細な内容は、11月発行予定の第66号議会だよりに掲載いたします。

5 佐野市 何でも聞いて話せる  誰でも気軽に参加!

共通テーマ報告 市有施設適正配置計画について 写真が実況中継、音声は市議会事務局の配信

**タイムスケジュール**

1. 議会報告 (共通テーマ) 18:30 ~ 19:10

2. 意見交換 (地域テーマ) 19:10 ~ 20:00

**葛生会場** 日時: 7月5日(木) 午後6時30分~8時

⇒葛生あくびプラザ(小ホール)

地域テーマ: ①葛生・常盤中学校区小中一貫校について ②葛生地区における中山間地域の活性化について ③葛生地区における鳥獣被害対策について

**田沼会場** 日時: 7月9日(月) 午後6時30分~8時

⇒田沼中央公民館(2階総務室)

地域テーマ: ①田沼西部地区小中一貫校(葛生児童)の整備について ②田沼地区における中山間地域の活性化について ③田沼地区における鳥獣被害対策について

**佐野会場** 日時: 7月11日(水) 午後6時30分~8時

⇒佐野市役所(7階委員会室)

地域テーマ: ①佐野地区における子育て支援策について ②国道50号沿線開発構想の策定について ③中心市街地(佐野駅周辺)の活性化について

議場見学もできます

佐野市議会事務局(市役所7階) ☎ 0283(20)3036



平成29年度の

# 政務活動費の収支状況を公開します。

## 政務活動費とは…

議員の研究研修、調査、広報、広聴、その他調査研究活動に役立てるため必要な経費の一部として交付されるものです。

本市では議員1人当たり年額30万円(1カ月当たり2万5千円)が交付されます。交付された議員は、条例に定められた用途基準に基づいて支出し、収支報告書を提出して使われなかった額については市に返還することになっています。

別記様式第4号(第5条関係)

平成30年4月〇〇日

佐野市議会議長 様

議員の氏名 〇〇〇〇 君

平成29年度 政務活動費収支報告書

平成29年5月11日佐野市指令編第1号で交付決定の通知のありました政務活動費について、佐野市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、次のとおり報告します。

1 収 入

政務活動費 300,000円

2 支 出

科 目	金 額	備 考
研究研修費	23,000円	〇〇〇〇研修会参加者負担金・旅費ほか
調査旅費	150,000円	行政視察旅費 ①〇〇県〇〇市、〇〇県〇〇市 100,000円 ②〇〇県〇〇市、〇〇県〇〇市 50,000円
資料作成費	5,000円	プリンター用インク代
資料購入費	50,000円	新聞購読料(一般紙:〇〇新聞) 35,000円 新聞購読料(業界紙:〇〇新聞) 10,000円ほか
広 報 費	75,910円	市議会報告書印刷費(〇、〇〇〇部)ほか
広 聴 費	0円	
人 件 費	0円	
その他の経費	0円	
合 計	300,910円	

3 残 額 0円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費収支報告書例

区 分	内 容
研究研修費	議員が研究会、研修会等を開催するために必要な経費又は議員が他の団体の開催する研究会、研修会等に参加するために必要な経費 ※党費、党大会の参加費、賛助金、懇親会会費などは対象外です。
調査旅費	議員が行う調査研究活動のための先進地調査又は現地調査に必要な経費 ※観光を目的とする旅費、視察中の飲食費などは対象外です。
資料作成費	議員が行う調査研究活動に関する資料の作成に必要な経費 ※選挙活動用資料作成費、党の機関紙発行費などは対象外です。
資料購入費	議員が調査研究活動を行うための図書、資料等の購入に必要な経費 ※一般紙の新聞代は、2紙目以降分が対象になります。 ※所属政党の機関紙・新聞代、一般的な図書の書籍代などは対象外です。
広 報 費	議員が調査研究活動、議会活動及び市の政策について住民に報告し、又は広報するために必要な経費 ※政党の広報紙、選挙ビラ作成費などは対象外です。
広 聴 費	議員が住民からの市政及び議員の政策等に対する要望又は意見を聴取するための会議等に必要な経費 ※親睦会・懇親会経費、政党活動・後援会活動に要する費用などは対象外です。
人 件 費	議員が行う調査研究活動を補助する臨時の職員を雇用するために必要な経費 ※秘書的な経費、報告会・公聴会の会場設営に係る賃金などは対象外です。
その他経費	上記以外の経費で議員が行う調査研究活動に必要な経費 ※香典、祝金、寸志、餞別、見舞金、慶弔電報料金、年賀状代、名刺印刷代、自家用自動車に係る経費などは対象外です。



# 平成29年度 政務活動費収支状況

(単位：円)

No	議員氏名 (50音順)	交付額 (年額)	実支出額の内訳						実支出額 合計	残 額 (返還額)
			研究 研修費	調査 旅費	資料 作成費	資料 購入費	広報費	その他の 経費		
1	飯田 昌弘	300,000	1,000	249,280	9,458	63,420	42,930	0	366,088	0
2	井川 克彦	300,000	2,000	176,560	16,524	66,960	1,430	0	263,474	36,526
3	岡村 恵子	300,000	30,630	0	2,821	60,718	251,273	0	345,442	0
4	小倉 健一	300,000	77,000	144,844	2,794	0	9,314	0	233,952	66,048
5	金子 保利	300,000	39,040	0	17,566	62,552	180,922	0	300,080	0
6	亀山 春夫	300,000	2,000	176,560	0	67,896	100,790	0	347,246	0
7	川嶋 嘉一	300,000	2,000	176,560	0	0	143,631	0	322,191	0
8	木村 久雄	300,000	5,000	73,818	5,280	45,516	122,070	0	251,684	48,316
9	久保 貴洋	300,000	0	249,280	0	82,806	1,430	0	333,516	0
10	慶野 常夫	300,000	0	176,560	0	0	123,336	15,000	314,896	0
11	小暮 博志	300,000	2,000	176,560	0	0	209,224	0	387,784	0
12	篠原 一世	300,000	1,000	176,560	0	92,880	1,430	0	271,870	28,130
13	菅原 達	300,000	5,000	73,818	0	22,526	81,310	13,930	196,584	103,416
14	鈴木 靖宏	300,000	0	249,280	0	0	151,550	0	400,830	0
15	高橋 功	300,000	0	249,280	0	58,260	1,430	0	308,970	0
16	田所 良夫	300,000	2,000	101,994	1,000	48,492	160,630	0	314,116	0
17	鶴見 義明	300,000	102,190	0	0	42,086	113,458	0	257,734	42,266
18	早川 貴光	300,000	14,920	78,206	3,000	5,465	171,573	0	273,164	26,836
19	春山 敏明	300,000	1,000	101,994	496	92,346	118,160	0	313,996	0
20	本郷 淳一	300,000	2,000	68,120	30,323	92,844	60,830	0	254,117	45,883
21	山菅 直己	300,000	0	176,560	22,032	42,516	1,430	11,080	253,618	46,382
22	横井 帝之	300,000	0	100,066	0	0	249,120	0	349,186	0
23	横田 誠	300,000	2,000	101,994	0	27,000	57,590	0	188,584	111,416
24	若田部治彦	300,000	2,000	68,120	9,050	45,516	1,430	0	126,116	173,884

※広聴費及び人件費については、いずれの議員も支出がなかったため省略しています。

※上記の収支報告書、領収書、行政視察報告書等は、佐野市議会ホームページでご覧いただけます。

また、議会事務局(佐野市役所7階)においても、閲覧することができます。閲覧時間は、開庁日の午前8時30分から午後5時15分までです。

佐野市議会政務活動費

検索





# 佐野小学校の児童が市議会（一般質問）を傍聴しました。



学校における社会科教育の一環として、市政や議会に対する理解と関心を深めることを目的に、6月8日に佐野小学校の児童（58名）が市議会を傍聴しました。8日は一般質問が行われており、議員が市政について質問し、市の執行部が答弁するやりとりを真剣に聞いていました。

## 傍聴者の声

「初めて見た市議会の様子」



佐野小学校6年  
しもかわ 下川 あう藍さん

今回、市議会の様子を初めて見る事ができました。この日の議題は、選挙の投票率の問題や、犬猫の問題でした。質問やそれに対する答えの量がとても多くて、クラスでの学級会とは全く違うな、と思いました。議会が始まる前、ニコニコとあいさつしてくださった市議会議員の方も、議会が始まると、とても真剣な表情になっていたのが印象的でした。

議会見学後、議会事務局の方に、市議会について教えていただきました。議員数や、各委員会のこと、市議会の回数などについて学びました。二十四人の議員の方が、年四回の市議会、私たちのために佐野市のために議論をしてくださっているのは、すごいことだと思いました。

これからも佐野市を良くするために、市長さんや議員さんに活やくしてほしいと思いました。

# 全国市議会議長会から表彰され、伝達式が行われました

全国市議会議長会から在職20年以上により高橋 功議員、在職10年以上により井川 克彦議員が表彰されました。6月定例会の初日に表彰状伝達式を行いました。



在職10年以上  
井川 克彦 議員



在職20年以上  
高橋 功 議員

## 編集後記

6月定例会では副議長をはじめ、各常任委員会と議会運営委員会の委員が新たに選任されました。

7月には第3回議会報告会の開催、本号の議会だよりでは新たに平成29年度政務活動費の収支報告の掲載などに積極的な情報公開に努めています。9月定例会は平成29年度の決算議会となります。傍聴又はスマートフォンからもインターネット中継で議会の様子をご覧いただくことが可能です。今後も分かりやすく、開かれた議会づくりを目指して参ります。  
(横田記)



- 【編集委員会】
- 委員長 川嶋 嘉一
  - 委員 横田 誠
  - 委員 菅原 達夫
  - 委員 亀山 春夫
  - 委員 久保 貴洋

佐野市議会ホームページにおいて、議会の映像や会議録をご覧になれます。 [佐野市議会](#) 議会からこんにちは 2018.8.1 ⑩

佐野市議会事務局  
〒327-8501 佐野市高砂町1番地

電話：0283-20-3036 ファックス：0283-21-4411  
電子メール：gikai@city.sano.lg.jp

本紙は再生紙を使用しています。